

遠隔手話通訳サービス利用の流れ

発熱や咳などの症状がある
コロナかもしれないので受診の連絡をしたい



POINT!

「遠隔手話通訳依頼 FAX 送信票」を記入して
聴覚障がい者情報支援センターへ FAX する

記入漏れが無いようにしまし
よう。
この内容を確認し、医療機関
へ連絡します。

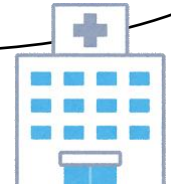


聴覚障がい者情報支援センターが
受診する医療機関と日時を調整する



基本的に自分のスマホやタブレットを
使用します。
センターのタブレットを利用する場合
は、医療機関に送ります。

調整が終わったら医療機関名と日時をお知らせする
のでそれに合わせて医療機関へ行く。



POINT!

遠隔手話通訳を利用して診察・検査をする
(センターのタブレットを借りた場合は医療機関にあずける)



陽性(コロナ感染)

経過観察・陰性

LINE のビデオ通話を使います。
LINE を登録し「情報支援センタ
ー①」と友だちになりましょう。

保健所や医師の指示に従って
入院の準備をする。

2 週間自宅にいて様子を見る。
外出は控える。